

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	政策企画部	課名	政策調整課
------	-------	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	1 総合計画・総合戦略の推進				
-----	----------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C			
事業費	11,879	/	8,364	3,515	/	<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>拡充</td> </tr> </table>	新規・拡充等	拡充
新規・拡充等	拡充							
特定財源		/			/			
一般財源	11,879	/	8,364	3,515	/			

【事業概要】	<p>令和4年で計画期間が終了する「にいがた未来ビジョン」に続く次期総合計画を策定します。学識経験者や地域で活動されている方などを委員とした審議会や、市民の皆さまを対象としたシンポジウムを開催するほか、市民意識を調査するためのアンケート、次期総合計画の内容を市民の皆さまにわかりやすく伝えるための動画作成などを行います。</p> <p>また、令和2年度に策定した「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進行管理を行います。</p>															
【事業内容】	<p>1 次期総合計画の策定</p> <p>①総合計画審議会の開催 知識経験を有する方や様々な分野において地域で活動している方等で構成する審議会を開催します。</p> <p>②市民アンケートの実施 市民アンケートを実施し、多世代にわたる市民の意識調査を行います。</p> <p>③市民参加による総合計画×SDGsシンポジウムの開催 次期総合計画策定に向けた啓発・機運醸成を目的としたシンポジウムを開催します。</p> <p>④市民周知用動画の作成 次期総合計画の内容をよりわかりやすく市民に伝えるための動画を作成・発信します。</p> <p>⑤冊子版総合計画の作成・印刷 関係各所や市民等へ配布する冊子版を作成・印刷します。</p> <p>2 総合戦略の推進 第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理を行います。</p> <p>・財源措置 なし</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出																
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	市民生活部	課名	男女共同参画課
------	-------	----	---------

様式2
単位:千円

事業名	2 男性の家庭活躍推進事業					
-----	---------------	--	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>継続</td> </tr> </table>	新規・拡充等	継続
新規・拡充等	継続							
事業費	11,600		8,500	3,100				
特定財源	1,000		500	500				
一般財源	10,600		8,000	2,600				

**【事業概要】** 女性の職業生活における活躍を推進するためには、女性だけでなく、男性を含めた社会全体の働き方や意識の改革が必要です。  
 家事や育児など、男性の家庭生活への参画を促進するため、育児休業を取得した男性労働者に対して奨励金を支給します。  
 また、夫婦向けのオンラインワークショップ、イクボス研修会、男女共同参画に関する実態調査を実施します。

**【事業内容】** ①男性の育児休業取得促進事業奨励金 事業費 9,600千円  
 育児休業を1か月以上取得した男性労働者に対して奨励金を支給します。  
 <支給額>  
 200千円

以下の事業の開催、実施に係る委託費 2,000千円  
 ②オンラインワークショップの開催  
 家事・育児分担のよりよいバランスを夫婦で話し合い、目線を合わせるオンラインワークショップを開催します。

③イクボス研修会の開催  
 職場内の心理的安全性を高め、男性の育休取得と家事育児参画を促進するために、企業の管理職向けのイクボス研修会を開催します。

④実態調査(企業向け、市民向け)  
 男女共同参画の実態を把握し、今後の施策に生かすための市民向けのインターネット調査や、企業向けの実態調査を行います。

・財源措置  
 地域女性活躍推進交付金(国) 採択事業の1/2

・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入				
歳出				

国の動向に合わせて事業を検討するため、現時点では未定です。

**【その他】**

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	文化スポーツ部	課名	歴史文化課
------	---------	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	3 古津八幡山遺跡復元竪穴住居修理事業				
-----	---------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	42,020			42,020		新規・拡充等 新規
特定財源	40,714			40,714		
一般財源	1,306			1,306		

【事業概要】	<p>秋葉区の古津八幡山遺跡歴史の広場内にある復元竪穴住居4棟が、令和3年1月の暴風雪により毀損したため、災害復旧要件の国補助事業を活用して修理工事を行います。</p> <p>◆ 施設概要【新潟市古津八幡山遺跡歴史の広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所在地 秋葉区古津ほか</li> <li>・広場面積 約12ha</li> <li>・濠や土塁、竪穴住居7棟、弥生時代の墓3基、古津八幡山古墳などを復元整備</li> <li>・平成27年4月に全面供用開始</li> <li>・毀損した復元竪穴住居は4棟(1・3・4・5号棟)で、いずれも平成20年度に復元整備工事を実施</li> </ul>															
【事業内容】	<p>毀損した復元竪穴住居4棟について、修理工事を行います。                  主な修理内容としては 柱脚部を独立基礎からベタ基礎に変更し、経年劣化により腐食している側柱を新規材に取り換える予定です。</p> <p>・財源措置 国庫補助金 29,414千円                  (補助率70%:災害復旧要件該当)</p> <p>起債 11,300千円                  (充当率90%:文化財の保存・活用に係る地方財政措置)</p> <p>特定財源計 40,714千円</p> <p>・将来のコスト負担(千円)・・・R4年度単年度事業であるためR5年度以降無し</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出																
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	環境部	課名	環境政策課
------	-----	----	-------

様式2
単位:千円

事業名 4 ゼロカーボンシティ推進事業

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	新規
事業費	9,318			9,318			
特定財源	3,600			3,600			
一般財源	5,718			5,718			

**【事業概要】** 地域脱炭素ロードマップのもと、地域における脱炭素を推進し、2050年ゼロカーボンシティ実現を目指すことを広く周知するとともに、国が選定する脱炭素先行地域申請に向けた調査・検討を行います。

民生業務・産業部門対策として、再生可能エネルギー電力導入啓発による脱炭素経営の拡大と企業価値の向上を図ります。

民生家庭部門対策として、高性能省エネ住宅の普及促進による家庭部門のCO<sub>2</sub>排出削減と住環境の向上を図ります。

**【事業内容】** **【委託事業】**

- ・ゼロカーボンシティプロモーションデザイン: 広報、デザイン
- ・脱炭素先行地域 調査・分析・プロジェクト構築: 事業計画策定に向けた調査
- ・再エネ電力導入啓発広報: 広報パンフレット作成、周知、広報を含む普及啓発
- ・高性能省エネ住宅普及: ホームページ・パンフレット作成、セミナーを通じた普及啓発

・財源措置  
一般財源: 5,718千円  
市民還元: 3,600千円

・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入	4,250	100,500		
歳出	5,500	100,500		

**【その他】**

- ・国は地域脱炭素ロードマップのもと政策を総動員し、2030年度までに全国で少なくとも100カ所の「脱炭素先行地域」をつくることとしている。
- ・再エネ電力導入啓発広報については、新潟地域脱炭素社会推進パートナーシップ会議から派生した「地域エネルギープラットフォーム」と連携。
- ・高性能省エネ住宅普及については、民間事業者が主体となった「新潟市エコハウス推進チーム」と連携。

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	環境部	課名	環境政策課
------	-----	----	-------

様式2

単位:千円

事業名	5 地域再エネ導入促進事業(目標設定)																					
	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	新規															
事業費	10,000			10,000																		
特定財源	7,500			7,500																		
一般財源	2,500			2,500																		
【事業概要】	令和3年度に実施する再生可能エネルギー導入可能性調査等に基づき、環境省の補助金を活用しながら、2050年ゼロカーボンシティ実現に向けて、再生可能エネルギー導入目標や二酸化炭素削減目標等を設定します。																					
【事業内容】	<p>【委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域の自然的・経済的・社会的条件を踏まえた区域内の温室効果ガス排出量、再生可能エネルギーの導入可能性又は温室効果ガス削減のための取組に関する基礎収集及び現状分析</li> <li>(2) 地域の温室効果ガスの将来推計を踏まえた地域の将来ビジョン・脱炭素シナリオの作成</li> <li>(3) 地域の再エネポテンシャルや将来のエネルギー消費量を踏まえた再エネ導入目標等の作成</li> <li>(4) (2)、(3)を実現するために必要な実現可能性調査の実施</li> <li>(5) (1)～(4)の事業の実施に当たり地域の関係者等と合意形成を行うための専門的知見を要する会議等の開催</li> </ul> <p>・財源措置 一般財源:2,500千円 国補助金:7,500千円</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																		
歳入																						
歳出																						
【その他】	令和3年度に地球温暖化対策推進法が改正され、政令指定都市は地方公共団体実行計画において、その区域の自然的社会的条件に応じた再エネ利用促進等の施策に関する事項に加えて、施策の実施に関する目標を定めることになったことに伴うもの																					

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	環境部	課名	環境対策課
------	-----	----	-------

様式2
単位:千円

事業名 6 浄化槽整備推進事業(浄化槽設置整備事業補助金)

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>拡充</td> </tr> </table>	新規・拡充等	拡充
新規・拡充等	拡充							
事業費	128,640		141,840	△ 13,200				
特定財源	35,655		31,238	4,417				
一般財源	92,985		110,602	△ 17,617				

【事業概要】

- ・持続可能な汚水処理対策を進めるため、市域を下水道で整備する区域と浄化槽で整備する区域に区分し、それぞれで恒久的な汚水処理対策を推進します。
- ・浄化槽で整備する区域では、個人負担が下水道接続時と同等になるよう補助を実施します。

補助実績 (件数)

	H2年～H29年*1	H30年*2	R1年*3	R2*3	R3(11月)*4
補助申請数	2,132	14	25	20	116

- \*1 合併処理浄化槽の設置に対する補助
- \*2 単独処理浄化槽からの転換に対する補助(建築確認申請を伴わない)
- \*3 単独処理浄化槽・くみ取り便槽からの転換に対する補助(建築確認申請を伴わない)
- \*4 単独処理浄化槽・くみ取り便槽からの転換及び一部区域の新設に対する補助

【事業内容】

- (1)補助対象区域  
合併処理浄化槽整備区域及び合併処理浄化槽移行区域
- (2)補助対象者  
主に住居の用として利用する建物に浄化槽を設置する個人
- (3)補助上限額
  - ・新設※ 5人槽:450千円、7人槽:570千円、10人槽:810千円
  - ・建替 5人槽:840千円、7人槽:960千円、10人槽:1,200千円
  - ・転換 5人槽:840千円、7人槽:960千円、10人槽:1,200千円
 ※合併処理浄化槽移行区域のみ
- (4)整備基数  
140基

- ・財源措置  
循環型社会形成推進交付金(国)・・・国限度額の1/2または1/3
- ・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入	35,655	35,655	35,655	35,655
歳出	128,640	128,640	128,640	128,640

【その他】

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	環境部	課名	循環社会推進課
------	-----	----	---------

様式2
単位:千円

事業名	7 新焼却施設整備事業					
-----	-------------	--	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	拡充
事業費	124,941		50,000	74,941			
特定財源	32,440		16,666	15,774			
一般財源	92,501		33,334	59,167			

【事業概要】	<p>安定かつ効率的なごみ処理体制の構築に向け、新焼却施設の整備として、亀田清掃センター（H9.3竣工）の建替えを進めます。併せて、既存の焼却施設を4施設（新田清掃センター・亀田清掃センター・鎧漕クリーンセンター・豊栄環境センター）から2施設（新田清掃センター・亀田清掃センター）に統合します。</p> <p>なお、統合により鎧漕クリーンセンター及び豊栄環境センターは、市民の持込みごみの受入を行う中継施設とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュール（予定） <ul style="list-style-type: none"> <li>R4～R5 環境影響評価、事業手法の検討及び事業者選定準備</li> <li>R6 事業者選定</li> <li>R7～R10 建設工事</li> <li>R11～ 施設稼働</li> </ul> </li> </ul>
【事業内容】	<p>令和4年度は、引き続き環境影響評価を行うとともに、事業手法検討に伴うPFI導入可能性調査や事業者選定に向けた準備等を行います。</p> <p>また、ごみ収集車両が通行する施設周辺の道路整備について、検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財源措置 <ul style="list-style-type: none"> <li>国庫補助金</li> </ul> </li> <li>・将来のコスト負担（千円） <ul style="list-style-type: none"> <li>基本計画や事業手法等の検討結果を踏まえ算定。</li> </ul> </li> </ul>
【その他】	

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	子ども未来部	課名	子ども家庭課
------	--------	----	--------

様式2
単位:千円

事業名	8 養育費履行確保事業				
-----	-------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C			
事業費	1,500			1,500		<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>新規</td> </tr> </table>	新規・拡充等	新規
新規・拡充等	新規							
特定財源	750			750				
一般財源	750			750				

【事業概要】	<p>民法第766条1項では、離婚後の子の監護に関する事項が規定されており、母子及び父子並びに寡婦福祉法第5条第1項から第3項においては、母子家庭等の児童に対する親の養育費の支払いについての責務等が明記されています。</p> <p>養育費を確保するには、金額、支払時期、支払い方法などを具体的に決めておくことが大切であり、公正証書等の書面にしておくことがとても重要となります。</p> <p>ひとり親家庭の方が養育費を確実に受け取ることができるように、必要な費用の一部を補助し、子どもの安定した養育環境の確保を支援していきます。</p>															
【事業内容】	<p>養育費の履行確保等に関して、以下のような取り組みを行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>公正証書等作成費補助                     <ul style="list-style-type: none"> <li>公正証書等を作成して、養育費の取決めを行う際の書面作成等に係る経費を補助</li> </ul> </li> <li>保証契約に関する保証料補助                     <ul style="list-style-type: none"> <li>公正証書等により取り決めを行っている場合、保証会社と養育費保証契約を締結した際の初回保証(契約)料を補助</li> </ul> </li> </ol> <p>・財源措置</p> <p>母子家庭等対策総合支援事業費の国庫補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>離婚前後親支援モデル事業 補助率 1/2</li> </ul> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>750</td> <td>750</td> <td>750</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	750	750	750	750	歳出	1,500	1,500	1,500	1,500
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入	750	750	750	750												
歳出	1,500	1,500	1,500	1,500												
【その他】																



令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	子ども未来部	課名	保育課
------	--------	----	-----

様式2
単位:千円

事業名	9 子育て支援員研修実施事業				
-----	----------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	4,838			4,838		新規・拡充等 新規
特定財源	1,861			1,861		
一般財源	2,977			2,977		

【事業概要】	<p>子ども・子育て支援新制度における支援の担い手となる人材を確保し、保育の質の向上を図るため、子育て支援に従事することを希望する者を対象に、必要な知識や技術等を修得させる全国共通の研修制度である子育て支援員研修を実施します。</p>															
【事業内容】	<p>国が創設した子育て支援員研修を、連携中枢都市圏事業として連携市町村と共同実施し、県が実施する同研修のみでは不足していた受講者定員を拡大します。</p> <p>各年、地域型保育コース:80名(うち新潟市50名)、地域子育て支援コース:50名(うち新潟市30名)の計130名の定員を想定し、4年間で新潟市の障がい児対応(約200人)と地域子育て支援拠点(約120人)分を対応します。</p> <p>・財源措置 連携市町村の負担金により実施します。 連携中枢都市圏における取組として、各市町村の負担分に特別交付税が措置されます。(措置率0.8)</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>1,861</td> <td>1,861</td> <td>1,861</td> <td>1,861</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>4,838</td> <td>4,838</td> <td>4,838</td> <td>4,838</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	1,861	1,861	1,861	1,861	歳出	4,838	4,838	4,838	4,838
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入	1,861	1,861	1,861	1,861												
歳出	4,838	4,838	4,838	4,838												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	保健衛生部	課名	地域医療推進課
------	-------	----	---------

様式2

単位:千円

事業名 10 地域医療を支える看護人材確保事業

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	13,150			13,150		新規・拡充等 新規
特定財源						
一般財源	13,150			13,150		

【事業概要】 東京圏への20歳から24歳の女性の転出超過と高齢化の進展に伴う医療・介護需要増加に対応するため、地域医療を支える看護人材確保を図ります。市内看護師就職の情報が求職者に届きづらいという課題に対しては看護師就職に関するプロモーション、地域医療を担う人材の核となる訪問看護師が不足しているという課題に対しては訪問看護師育成支援を行います。

【事業内容】

市内看護師就職に関するプロモーション 4,000千円	
内容①	市内就職を目指す看護学生、新潟市へのUIJターンを希望する看護職に対し、市内病院等に勤務する若手看護職員と参加者を直接繋ぐマッチングイベントを年2回開催します。(2,000千円)
内容②	看護学生、訪問看護未経験の看護職向けに訪問看護の仕事魅力発信動画、市民向けに普及啓発、利用促進動画を作成し、訪問看護のPRを行います。(2,000千円)

新任訪問看護師採用育成助成 8,950千円	
内容	訪問看護に初めて従事する看護師を雇用する市内訪問看護ステーションに対し、給与費、外部研修受講費の助成を行います。

訪問看護研修助成 200千円	
内容	看護学生、訪問看護未経験の看護職に対し、訪問看護関連のインターンシップ、研修受講に係る費用について助成を行います。

・財源措置

・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入				
歳出	11,150	11,150	11,150	11,150

【その他】

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	保健衛生部	課名	保健所健康増進課
------	-------	----	----------

様式2
単位:千円

事業名	11 認知症予防のための補聴器購入費助成				
-----	----------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	新規
事業費	5,200			5,200			
特定財源							
一般財源	5,200			5,200			

【事業概要】	認知症の発症・進行予防に難聴対策が重要との観点から、聴力の低下により日常生活に支障をきたしている中高年者のコミュニケーション能力の向上を図ることを目的に、補聴器の適切な装用を促進し、その購入費の助成を試行的に行います。																									
【事業内容】	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>対象者</td> <td>50～74歳の市民で次の1.2に該当する者 1.両耳の聴力レベルが40デシベル以上(障がい者手帳交付の対象者は除く) 2.補聴器の装用により、地域社会とのコミュニケーションの確保について一定の効果が期待できると医師が判断する者</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>補聴器の購入費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>購入金額の2分の1</td> </tr> <tr> <td>助成上限額</td> <td>25,000円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>助成利用者に医療機関との連携によりアンケートを実施</td> </tr> </table> <p>・財源措置      なし</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>5,200</td> <td>5,200</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象者	50～74歳の市民で次の1.2に該当する者 1.両耳の聴力レベルが40デシベル以上(障がい者手帳交付の対象者は除く) 2.補聴器の装用により、地域社会とのコミュニケーションの確保について一定の効果が期待できると医師が判断する者	対象経費	補聴器の購入費	補助率	購入金額の2分の1	助成上限額	25,000円	その他	助成利用者に医療機関との連携によりアンケートを実施		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	5,200	5,200		
対象者	50～74歳の市民で次の1.2に該当する者 1.両耳の聴力レベルが40デシベル以上(障がい者手帳交付の対象者は除く) 2.補聴器の装用により、地域社会とのコミュニケーションの確保について一定の効果が期待できると医師が判断する者																									
対象経費	補聴器の購入費																									
補助率	購入金額の2分の1																									
助成上限額	25,000円																									
その他	助成利用者に医療機関との連携によりアンケートを実施																									
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																						
歳入																										
歳出	5,200	5,200																								
【その他】	新潟県内10市町村が中等度難聴者への補聴器助成制度を創設しています。(R3年10月調べ)																									

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	経済部	課名	成長産業支援課
------	-----	----	---------

様式2
単位:千円

事業名	12 DXプラットフォーム推進事業				
-----	-------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	拡充
事業費	60,500		15,500	45,000			
特定財源	22,750		7,750	15,000			
一般財源	37,750		7,750	30,000			

【事業概要】	<p>市内企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)と異業種連携を通じた新規事業開発の促進を目的にDXプラットフォームを運営し、概念実証支援補助金や専門人材活用支援事業補助金などの補助制度により、プラットフォームから生まれた各プロジェクトの支援を継続します。</p> <p>また、にいがた2kmエリア内の地形や構造物などを精緻に表現したバーチャル都市モデルを構築し、バーチャル技術を活用したビジネスの基盤として公開することで、各事業者による新たなサービス開発やビジネス創出を後押しします。</p> <p>ODXプラットフォーム                      運営主体 公益財団法人新潟市産業振興財団(新潟IPC財団)                      運用開始 令和3年4月～                      会員企業 53社・団体(令和3年11月22日現在)</p>															
【事業内容】	<p>(1)概念実証支援補助金(13,000千円)                      アイデアや構想、仮説などを現実の世界で検証する概念実証の経費を補助。</p> <p>(2)専門人材活用支援事業補助金(2,500千円)                      プロジェクト推進上の課題解決に向けた外部専門人材への業務委託の経費を補助。</p> <p>(3)バーチャルにいがた2kmの構築(45,000千円)                      にいがた2kmエリア内のバーチャル都市モデルの構築とコンテンツの実装に係る委託費。</p> <p>・財源措置                      ・地方創生推進交付金:(1)、(2)の事業費の1/2                      ・都市空間デジタル基盤構築支援事業(仮称):(3)の事業費の一部                      ・企業版ふるさと納税:(3)の事業費の一部</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>7,750</td> <td>7,750</td> <td>7,750</td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>15,500</td> <td>15,500</td> <td>15,500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	7,750	7,750	7,750		歳出	15,500	15,500	15,500	
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入	7,750	7,750	7,750													
歳出	15,500	15,500	15,500													
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	経済部	課名	企業誘致課
------	-----	----	-------

様式2

単位:千円

事業名 **13 中小企業生産性向上・グリーン設備投資補助金**

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	100,000		150,000	△ 50,000		新規・拡充等 拡充
特定財源			60,000	△ 60,000		
一般財源	100,000		90,000	10,000		

**【事業概要】** 市内中小製造業の人手不足解消や事業高度化・拡大を促進するため、生産性向上に資する設備投資を支援することに加え、生産工程における脱炭素化を図り、脱炭素化に寄与する製品を製造する場合は重点的に支援することで、市内産業の競争力強化を図ります。

**【事業内容】**

対象 市内中小製造業

要件 事業の用に直接供する1,600千円以上の「機械及び装置」の設備投資であり、下記の要件に該当する場合は弾力的な支援を実施します。

- ・作業効率の向上
- ・生産工程におけるCO2排出量削減や省エネ効果、化石燃料を使用した設備の電化
- ・生產品におけるCO2排出量削減や省エネ効果

・財源措置  
一般財源 100,000千円

・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入				
歳出	100,000	100,000	100,000	100,000

**【その他】**

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	経済部	課名	企業誘致課
------	-----	----	-------

様式2

単位:千円

事業名	14 情報通信関連産業立地促進事業補助金																				
	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C																
事業費	122,233		103,895	18,338		新規・拡充等 拡充															
特定財源																					
一般財源	122,233		103,895	18,338																	
【事業概要】	従来の「通常型」の支援に加えて、「にいがた2km圏内(都市再生緊急整備地域)」の新築オフィスビルへ新規立地する市外の情報通信関連産業に対して、事業所賃料を拡充して支援することで、更なるIT企業誘致による雇用機会の増大・産業の高度化・活性化を図ります。																				
【事業内容】	<p>(1)事務所賃料補助</p> <p>【通常型】 事業所賃借料の1/5補助、期間5年間【限度額:900万円/年】</p> <p>【にいがた2km型 (※都市再生緊急整備地域内の新築建築物への入居企業の場合)】 事業所賃借料の5/5補助、期間3年間【限度額:2,500万円/年】 (※ただし、他の公的支援制度の充当を優先します。)</p> <p>・財源措置 一般財源 122,233千円</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>145,100</td> <td>205,417</td> <td>274,480</td> <td>303,093</td> </tr> </tbody> </table>							R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	145,100	205,417	274,480	303,093
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																	
歳入																					
歳出	145,100	205,417	274,480	303,093																	
【その他】	<p>・新潟県未来創造産業立地促進補助金(①事務所、雇用確保に必要な施設の賃借料:1/5(5年間)、②新規雇用者(常用雇用)等の月額給与:1/5(5年間)、③人材確保等年間経費:1/5(5年間)(※新卒・UITターンに限る))【限度額:①~③合わせて2億円】</p> <p>・新潟県地域ICT立地強化雇用創造事業(県内に進出したIT企業の事業所賃料の6割を建物ビルオーナーに委託費として支払い。進出IT企業の賃料は4割負担)※R4年度末まで</p>																				



令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	農林水産部	課名	農林政策課
------	-------	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	16 新規就農者確保・育成促進事業				
-----	-------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等 継続
事業費	30,552		20,832	9,720		
特定財源	11,400		5,760	5,640		
一般財源	19,152		15,072	4,080		

【事業概要】	<p>意欲的な農業の担い手を確保・育成するために、新規就農者の技術及び知識習得のため新規就農者を正規雇用する農地所有適格法人等に対しを研修費の一部を助成します。</p> <p>また、就農希望者や園芸導入を志向する親元就農者を対象に、アグリパークの機能を活用した園芸作物栽培研修等を実施し、園芸振興をソフト面から支援します。</p> <p>さらに、所得向上と持続的発展を目指し、6次産業化に取り組む農地所有適格法人等が新規就農者を正規雇用する場合に研修費の一部を助成します。</p>																																												
【事業内容】	<p>(1)新規就業者研修支援事業 : 18,400千円</p> <p>(2)農業活性化支援事業 : 11,400千円</p> <p>(3)アグリパーク就農研修業務委託 : 752千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">活用段階／事業</th> <th rowspan="2">対象</th> <th rowspan="2">対象期間 (最長)</th> <th colspan="2">支援内容</th> </tr> <tr> <th>就業1年目 (上限8万円/月)</th> <th>就業2年目 (上限4万円/月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">就業／ (1)新規就業者研修支援 (2)農業活性化支援</td> <td>一般給与</td> <td>18か月</td> <td>4／10以内</td> <td>1／4以内</td> </tr> <tr> <td>障がい者給与</td> <td>24か月</td> <td>3／4以内</td> <td>1／2以内</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">研修／ (3)アグリパーク就農 研修業務委託</td> <td>野菜全般 研修希望者</td> <td>18回程度/年</td> <td colspan="2">ほ場及び座学での 基本的な栽培知識・技術研修</td> </tr> <tr> <td>果樹全般 研修希望者</td> <td>18回程度/年</td> <td colspan="2">ほ場及び座学での 基本的な栽培知識・技術研修</td> </tr> <tr> <td>短期体験 希望者</td> <td>1週間程度</td> <td colspan="2">農業適性の確認を主とした 野菜・果樹の栽培体験</td> </tr> </tbody> </table> <p>・財源措置 (1)(3) : 市単独事業、(2) : 農業成長産業化基金</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>11,400</td> <td>11,400</td> <td>11,400</td> <td>11,400</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>30,552</td> <td>30,552</td> <td>30,552</td> <td>30,552</td> </tr> </tbody> </table>	活用段階／事業	対象	対象期間 (最長)	支援内容		就業1年目 (上限8万円/月)	就業2年目 (上限4万円/月)	就業／ (1)新規就業者研修支援 (2)農業活性化支援	一般給与	18か月	4／10以内	1／4以内	障がい者給与	24か月	3／4以内	1／2以内	研修／ (3)アグリパーク就農 研修業務委託	野菜全般 研修希望者	18回程度/年	ほ場及び座学での 基本的な栽培知識・技術研修		果樹全般 研修希望者	18回程度/年	ほ場及び座学での 基本的な栽培知識・技術研修		短期体験 希望者	1週間程度	農業適性の確認を主とした 野菜・果樹の栽培体験			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	11,400	11,400	11,400	11,400	歳出	30,552	30,552	30,552	30,552
活用段階／事業	対象				対象期間 (最長)	支援内容																																							
		就業1年目 (上限8万円/月)	就業2年目 (上限4万円/月)																																										
就業／ (1)新規就業者研修支援 (2)農業活性化支援	一般給与	18か月	4／10以内	1／4以内																																									
	障がい者給与	24か月	3／4以内	1／2以内																																									
研修／ (3)アグリパーク就農 研修業務委託	野菜全般 研修希望者	18回程度/年	ほ場及び座学での 基本的な栽培知識・技術研修																																										
	果樹全般 研修希望者	18回程度/年	ほ場及び座学での 基本的な栽培知識・技術研修																																										
	短期体験 希望者	1週間程度	農業適性の確認を主とした 野菜・果樹の栽培体験																																										
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																									
歳入	11,400	11,400	11,400	11,400																																									
歳出	30,552	30,552	30,552	30,552																																									
【その他】																																													



令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	農林水産部	課名	農林政策課
------	-------	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	17 農業DX・SDGsモデル事業				
-----	-------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>新規</td> </tr> </table>	新規・拡充等	新規
新規・拡充等	新規							
事業費	10,156			10,156				
特定財源								
一般財源	10,156			10,156				

【事業概要】	<p>・持続可能な農業の実現を目的に、農業デジタルトランスフォーメーション(DX)によって生産性・収益性向上を図る取り組みや、SDGsに繋がる環境負荷軽減の取り組みに資する革新的農業の提案を募集し、成果目標達成に有効なモデル農業者の事業を支援します。</p> <p>・モデル農業者の取り組みを広く情報発信し、取り組みの横展開を図ります。(実演会、セミナー、メディア、広報誌、SNS、アグリスタディプログラム(2年目以降)、その他)</p>															
【事業内容】	<p>農業DX・SDGsモデル事業</p> <p>補助金 1件につき上限2,000,000円(補助率1/2)×5件</p> <p>報償費 審査委員会外部委員報償費 4人×13,000円×3回</p> <p>・財源措置 なし</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>10,156</td> <td>10,156</td> <td>未定</td> <td>未定</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	10,156	10,156	未定	未定
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	10,156	10,156	未定	未定												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	農林水産部	課名	農業活性化研究センター
------	-------	----	-------------

様式2
単位:千円

事業名	18 農産物高付加価値化推進事業				
-----	------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	継続		
事業費	9,500		7,000	2,500					
特定財源									
一般財源	9,500		7,000	2,500					

【事業概要】	<p>農業者の所得向上や農業振興を目的に、付加価値の高い商品開発を進めるため、農産物の様々な機能性成分に着目し、科学的根拠を裏付けとした調査研究に取り組みます。</p>															
【事業内容】	<p>【農産物高付加価値化プロジェクト】          これまでに行ったマーケティングや各種分析をもとに品種育成を行うため、各主体とコンソーシアムを設立し、農産物の品種改良及び加工技術等の検討を進め、土地利用型(水田)農業に利益が還元できるよう試験研究を行います。</p> <p>・財源措置 なし</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>9,500</td> <td>9,000</td> <td>9,000</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	9,500	9,000	9,000	5,000
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	9,500	9,000	9,000	5,000												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	農林水産部	課名	農村整備・水産課
------	-------	----	----------

様式2
単位:千円

事業名	19 多面的機能支払交付金事業				
-----	-----------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	継続
事業費	1,666,319		1,648,591	17,728			
特定財源	1,251,419		1,237,807	13,612			
一般財源	414,900		410,784	4,116			

【事業概要】	<p>農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農用地・水路・農道等の地域資源の適切な保全管理の推進を目的に、農業者や地域住民が主体となって実施する地域の共同活動を支援します。</p>															
【事業内容】	<p>①農地維持支払交付金 【対象活動】 ・地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動 （水路の泥上げ、農地法面の草刈、農道の路面維持、施設点検など）</p> <p>②資源向上支払交付金(共同活動) 【対象活動】 ・水路の軽微な補修や、植栽活動・生きもの調査などの農村環境保全活動 （機能診断による施設の補修、植栽による景観形成、水田の貯留機能増進など）</p> <p>③資源向上支払交付金(施設の長寿命化のための活動) 【対象活動】 ・老朽化した用排水路等施設の更新、未舗装農道の舗装など</p> <p>・財源措置 国50%、県25%、市25%</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>1,258,255</td> <td>1,265,128</td> <td>1,272,039</td> <td>1,278,988</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>1,675,433</td> <td>1,684,598</td> <td>1,693,813</td> <td>1,703,078</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	1,258,255	1,265,128	1,272,039	1,278,988	歳出	1,675,433	1,684,598	1,693,813	1,703,078
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入	1,258,255	1,265,128	1,272,039	1,278,988												
歳出	1,675,433	1,684,598	1,693,813	1,703,078												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	農林水産部	課名	食と花の推進課
------	-------	----	---------

様式2
単位:千円

事業名	20 新潟の食と花のPR事業(まちを遊びつくせ！にいがた2km食花マルシェ)				
-----	--	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>新規</td> </tr> </table>	新規・拡充等	新規
新規・拡充等	新規							
事業費	15,000			15,000				
特定財源								
一般財源	15,000			15,000				

【事業概要】	<p>「食」と「農」に関わる物販や飲食などが詰まった都市空間を実現し、まちの賑わいを創出することを目的に、新潟駅～万代～古町を繋ぐ都心軸”にいがた2km”において、8区連携により本市の強みである「食」と「農」を市内外に向けて発信する「食花マルシェ」を開催します。</p> <p>1 実施時期 令和4年10月 土曜日・日曜日(2日間)</p> <p>2 事業実施主体 民間事業者への業務委託</p> <p>3 会場 「新潟駅エリア」、「万代エリア」、「古町エリア」で異なる催事を同時開催(各エリアの回遊行動を促進するため、無料シャトルバスで会場間を繋ぐほか、スタンプラリーを実施。全エリアのスタンプを集めた方の中から抽選で旬の食と花の銘産品をプレゼント。)</p>															
【事業内容】	<p>まちを遊びつくせ！にいがた2km 食花マルシェ 運營業務委託料15,000千円</p> <p>【主な内訳】</p> <p>1 新潟駅会場設営費 1,650千円 2 万代シティ会場設営費 2,370千円 3 古町会場設営費 2,400千円 4 事務局運営費 1,610千円 5 その他(シャトルバス運行費、スタンプラリー・アンケート調査費、広告宣伝費等) 6,970千円</p> <p>・財源措置 なし</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>R5年度</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> </tr> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>15,000</td> <td>15,000</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	15,000	15,000	—	—
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	15,000	15,000	—	—												
【その他】	<p>《食花マルシェ開催に向けた他部局との連携》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園水辺課(緑のまちなか空間創造事業)が行う、にいがた2Kmを核とした緑化イベントとの連携を検討</li> <li>成長産業支援課(DXプラットフォーム推進事業)が行うバーチャルにいがた2Kmの構築事業との連携を検討</li> </ul>															

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	農林水産部	課名	食と花の推進課
------	-------	----	---------

様式2
単位:千円

事業名	21「食と農のわくわくSDGs学習」推進事業				
-----	------------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>新規</td> </tr> </table>	新規・拡充等	新規
新規・拡充等	新規							
事業費	2,998			2,998				
特定財源								
一般財源	2,998			2,998				

【事業概要】	<p>子どもたちの地場産品への愛着や食への関心を高め、次代を担う生産者や消費者として育成することを目的に、本市独自の農業体験学習の「アグリ・スタディ・プログラム」を園児から大学生までの切れ目のない学びに進化・充実させます。</p>															
【事業内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い世代で体系的に実施できるように関係者による組織づくりと会議を開催します。 ⇒ 会議開催費 520千円</li> <li>・プログラム化とその効果検証のため、ワークショップ(モデル実施)を行い、専門的な部分に民間活力を活用します。 ⇒ 講師謝礼, 消耗品費, バス借り上げ費 1,078千円</li> <li>・GIGAスクール構想やICT技術と連携した教材を作成します。 ⇒ デジタル版副読本, 教材作成費 1,400千円</li> </ul> <p>・財源措置 なし</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>2,998</td> <td>2,998</td> <td>2,998</td> <td>2,998</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	2,998	2,998	2,998	2,998
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	2,998	2,998	2,998	2,998												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	都市政策部	課名	都市計画課・まちづくり推進課
------	-------	----	----------------

様式2
単位:千円

事業名	22 にいがた2km都市デザインの推進				
-----	---------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等 拡充
事業費	100,500		19,000	81,500		
特定財源	60,250		14,500	45,750		
一般財源	40,250		4,500	35,750		

【事業概要】	<p>「にいがた2km」の価値・魅力の向上および「新潟都心の都市デザイン」の具現化を目的に、ICT技術を活用したスマートシティの推進や、新潟駅・万代地区周辺エリアにおける将来ビジョンの策定、人中心の空間づくりの推進など、居心地がよく歩きたくなる都市空間の形成とまちなかの活性化に官民連携で取り組みます。</p> <p>また、これらの取組や価値・魅力の効果的なPRを目的に広報戦略プランを作成するほか、「にいがた2km」の情報を集約した特設ホームページの構築や、多様な媒体を活用した積極的な広報を行うことで、認知度の向上及び今後のまちづくりへの期待感の醸成につなげていきます。</p>																							
【事業内容】	<p>【新潟駅・万代地区周辺における将来ビジョン策定事業】 将来ビジョンの作成および官民連携プラットフォームの構築を行います。(10,000千円)</p> <p>【にいがた2km周辺における駐車場実態調査】 ウォークアブルな空間づくりに資する駐車場施策(附置義務の緩和。出入口規制)に見直すため、駐車場実態調査を行います。(20,000千円)</p> <p>【東大通 人中心の空間づくり推進事業】 新潟駅とまちをつなぐ象徴的な道路である東大通(県道)において、車道を一部歩道化し、滞在空間及び賑わい創出に向けて官民連携による社会実験を行います。(14,000千円)</p> <p>【新潟駅・万代地区周辺の良好な景観形成の推進】 沿道建物の用途、形態・意匠などを誘導するため、景観計画特別区域の指定に向け、景観形成基準を作成します。(8,000千円)</p> <p>【旧新潟駅前通ストリートデザイン推進事業】 旧新潟駅前通りにおいて、将来的な道路空間再構築を見据えた社会実験を実施し、その結果を踏まえたストリートデザイン基本計画を作成します。(13,500千円)</p> <p>【ICT技術を活用したスマートシティの推進】 人の動きや回遊性等の評価・分析手法(スマート・プランニング)を活用したまちづくりを公民連携で取り組みます。(7,000千円)</p> <p>【魅力発信事業】 「にいがた2km」の広報戦略プランを作成し、情報プラットフォームとなる特設ホームページの構築・運営を行うほか、多様な媒体を活用した広報を実施します。(28,000千円)</p> <p>・財源措置</p> <table border="0"> <tr> <td>・官民連携都市再生推進事業費補助金(国)</td> <td>10,000 千円</td> </tr> <tr> <td>・地方創生推進交付金(国)</td> <td>38,250 千円</td> </tr> <tr> <td>・道路に関する新たな取り組みの現地実証実験に係る委託金(国)</td> <td>10,000 千円</td> </tr> <tr> <td>・賑わい空間創出支援モデル事業補助金(県)</td> <td>2,000 千円</td> </tr> </table> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>41,485</td> <td>23,750</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>63,650</td> <td>34,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> </tr> </tbody> </table>	・官民連携都市再生推進事業費補助金(国)	10,000 千円	・地方創生推進交付金(国)	38,250 千円	・道路に関する新たな取り組みの現地実証実験に係る委託金(国)	10,000 千円	・賑わい空間創出支援モデル事業補助金(県)	2,000 千円		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	41,485	23,750			歳出	63,650	34,000	5,000	5,000
・官民連携都市再生推進事業費補助金(国)	10,000 千円																							
・地方創生推進交付金(国)	38,250 千円																							
・道路に関する新たな取り組みの現地実証実験に係る委託金(国)	10,000 千円																							
・賑わい空間創出支援モデル事業補助金(県)	2,000 千円																							
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																				
歳入	41,485	23,750																						
歳出	63,650	34,000	5,000	5,000																				
【その他】																								

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	都市政策部	課名	都市交通政策課
------	-------	----	---------

様式2
単位:千円

事業名	23 にいがた2km シェアサイクル導入事業				
-----	------------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	74,500			74,500		新規・拡充等 新規
特定財源	36,400			36,400		
一般財源	38,100			38,100		

【事業概要】	「にいがた2km」エリアの回遊性向上等を目的に、クレジットカードなどのキャッシュレス決済により、無人管理型の複数あるポート間で自由に貸出／返却が行えるシェアサイクルを導入します。															
【事業内容】	<p>「にいがた2キロ」エリアにおいて、電動自転車を用いたシェアサイクルを導入します。                  事業規模: 電動アシスト付自転車: 200台(想定)、サイクルポート38カ所(想定)                  事業開始時期: 令和4年9月からを予定</p> <p>・財源措置                  事業費 74,500千円                  特定財源 36,400千円                  一般財源 38,100千円</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>15,000</td> <td>18,000</td> <td>21,000</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	15,000	18,000	21,000	24,000	歳出	25,000	25,000	25,000	25,000
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入	15,000	18,000	21,000	24,000												
歳出	25,000	25,000	25,000	25,000												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	都市政策部	課名	都市交通政策課
------	-------	----	---------

様式2
単位:千円

事業名 **24 移動等円滑化促進方針(マスタープラン)策定事業**

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C			
事業費	17,093			17,093		<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>新規</td> </tr> </table>	新規・拡充等	新規
新規・拡充等	新規							
特定財源	5,000			5,000				
一般財源	12,093			12,093				

**【事業概要】** 本市では、平成15年に「新潟市交通バリアフリー基本構想」を策定し、道路や鉄道駅などのバリアフリー化を進めてきました。上記基本構想に基づくバリアフリー化の整備は概ね完了していますが、この基本構想は市町村合併以前に策定されたもので、現在の市域全体を網羅するものではないことに加え、平成18年の法改正(バリアフリー新法)にも対応できていません。

このことから、新潟市域全体でバリアフリー化を推進することを目的に、バリアフリー新法ならびに現在の市域に対応した移動等円滑化促進方針(マスタープラン)を策定します。

**【事業内容】** 「新潟市交通バリアフリー基本構想」を踏まえ、バリアフリー新法に対応し、新潟市全域を対象とした移動等円滑化促進方針を策定します。

- ・協議会の設置(3回開催予定)
- ・高齢者および障がい者、関係団体へのヒアリングやまちあるき点検を実施し、課題を抽出
- ・将来目標および目標年次、目標達成のための基本方針や移動等円滑化促進地区の設定
- ・パブリックコメントの実施

・財源措置

事業費	17,093千円
特定財源	5,000千円
一般財源	12,093千円

・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入	-	-	-	-
歳出	-	-	-	-

**【その他】**



令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	都市政策部	課名	新潟駅周辺整備事務所
------	-------	----	------------

様式2
単位:千円

事業名	25 新潟駅周辺整備事業				
-----	--------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	継続		
事業費	6,408,081		9,695,539	△ 3,287,458					
特定財源	6,073,898		9,679,702	△ 3,605,804					
一般財源	334,183		15,837	318,346					

【事業概要】	<p>鉄道を挟む南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに、賑わい空間の創出により「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、鉄道高架化や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。</p>															
【事業内容】	<p>1 鉄道高架化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連続立体交差事業: 在来線高架橋工事 財源措置: 国5.5/10、市4.5/10</li> </ul> <p>2 幹線道路整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟駅西線 : 調査、設計、用地取得</li> <li>・新潟駅東線 : 設計、用地取得、移設補償</li> <li>・出来島上木戸線 : 移設補償、用地取得、電線共同溝工事 財源措置: 国1/2、市1/2</li> </ul> <p>3 駅前広場整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・万代広場 : ペDESTリアンデッキ工事、用地取得、施設整備工事</li> <li>・高架下交通広場 : 支障物移設工、地上権取得、施設整備工事 財源措置: 国5.5/10、市4.5/10</li> </ul> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>5,229,700</td> <td>9,845,800</td> <td>1,990,600</td> <td>1,357,100</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>5,480,000</td> <td>10,316,000</td> <td>2,557,000</td> <td>1,427,000</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	5,229,700	9,845,800	1,990,600	1,357,100	歳出	5,480,000	10,316,000	2,557,000	1,427,000
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入	5,229,700	9,845,800	1,990,600	1,357,100												
歳出	5,480,000	10,316,000	2,557,000	1,427,000												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	土木部	課名	土木総務課
------	-----	----	-------

様式2

単位：千円

事業名 26 道路橋りょうの維持補修事業																					
	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	<table border="1"> <tr> <td>新規・拡充等</td> <td>継続</td> </tr> </table>	新規・拡充等	継続													
新規・拡充等	継続																				
事業費	2,147,861		1,801,801	346,060																	
特定財源	2,048,178		1,718,850	329,328																	
一般財源	99,683		82,951	16,732																	
【事業概要】	<p>道路・橋りょうなど道路インフラ施設の多くは、高度経済成長期の人口増加に伴い集中的に整備されたことから、今後急速に老朽化が進んでいくことが見込まれています。また、国が示す防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を確実に推進するためにも、道路インフラ施設の維持補修や更新、耐震化事業を実施します。</p>																				
【事業内容】	<p>○「道路施設修繕計画策定費(交付金)」                  ・ 国道、県道、市道 路面下空洞調査他 市内一円</p> <p>○「道路補修費(交付金)」                  ・ (国)113号 白勢町地内 路裝修繕工(2層) 他21路線</p> <p>○「道路防災対策事業(交付金)」                  ・ (国)402号 間瀬 法面对策工 他7箇所</p> <p>○「橋りょう耐震補強費(交付金)」                  ・ (一)白山停車場女池線 西跨線橋 耐震補強工 他5橋</p> <p>○「道路防災対策事業(補助)」                  ・ (国)402号 大谷トンネル 漏水・剥落対策工 他2箇所</p> <p>○「橋りょう補修費(補助)」                  ・ (主)新潟村松三川線 松浜橋歩道橋(左) 塗装塗替工 他42橋</p> <p>○「橋りょう点検(補助)」                  ・ 国道、県道、市道 橋梁点検・跨線橋点検 市内一円</p> <p>○新津跨線橋補修補強事業・青山跨線橋補修補強事業                  ・新津跨線橋, 青山跨線橋の耐震補強及び補修の実施</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>2,048,178</td> <td>2,048,178</td> <td>2,048,178</td> <td>2,048,178</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>2,147,861</td> <td>2,147,861</td> <td>2,147,861</td> <td>2,147,861</td> </tr> </tbody> </table>							R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	2,048,178	2,048,178	2,048,178	2,048,178	歳出	2,147,861	2,147,861	2,147,861	2,147,861
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																	
歳入	2,048,178	2,048,178	2,048,178	2,048,178																	
歳出	2,147,861	2,147,861	2,147,861	2,147,861																	
【その他】																					

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	土木部	課名	土木総務課
------	-----	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	27 大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念事業				
-----	--------------------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	10,000			10,000		新規・拡充等 新規
特定財源						
一般財源	10,000			10,000		

**【事業概要】** 越後平野を水害から守り、現在の安心安全で豊かな暮らしをもたらした大河津分水路、関屋分水路は、令和4年8月でそれぞれ100周年、50周年を迎えます。この恩恵について、改めて「にいがたらしい暮らし」として市民の皆さまの日常とすることにより後世に引き継いでいくべく、100周年、50周年を契機に恩恵の象徴であるやすらぎ堤において水辺空間を生かした現代ならではの「にいがたらしい暮らし」として具現化する事業を実施します。

**【事業内容】**

大河津分水、関屋分水によって創出された水辺空間であるやすらぎ堤等において、水辺や水面を活用したアクティビティ、水辺空間の新たな使い方の創出、VRを活用した信濃川及びその流域の魅力の体感などを実施します。

- 事業ターゲット:新潟の次世代を担う子供たち及びその保護者  
社会に変化をもたらす可能性のある方など
- 実施場所:やすらぎ堤など
- 実施時期:令和4年8月(大河津分水の通水日は8月25日、関屋分水の通水日は8月10日)

・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入	—	—	—	—
歳出	—	—	—	—

**【その他】**

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	土木部	課名	道路計画課
------	-----	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	28 新潟中央環状道路整備事業					
-----	-----------------	--	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	継続
事業費	2,300,000		2,320,000	△ 20,000			
特定財源	2,187,299		2,319,950	△ 132,651			
一般財源	112,701		50	112,651			

【事業概要】	新潟中央環状道路は、本市の多核連携型の都市構造において、放射状に広がる都心アクセス軸を環状に結び、交流連携を強化する道路(地域拠点連携軸)であり、都心部へ流入する通過交通の削減と、災害に強い道路網の形成、アクセス性の向上による新たな企業立地の支援、地域の活性化等を目的とし、事業を推進します。															
【事業内容】	<p>&lt;起点(北区島見町)～国道49号&gt;</p> <p>1 横越バイパス工区 L=0.7km 道路改良</p> <p>&lt;国道49号～国道8号&gt;</p> <p>2 城所工区～根岸・大通工区 L=10.3km 用地買収、道路改良、橋梁下部</p> <p>&lt;国道8号～国道116号&gt;</p> <p>3 黒埼工区～明田工区 L=3.4km 道路改良</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>2,185,000</td> <td>2,185,000</td> <td>2,185,000</td> <td>2,185,000</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>2,300,000</td> <td>2,300,000</td> <td>2,300,000</td> <td>2,300,000</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	2,185,000	2,185,000	2,185,000	2,185,000	歳出	2,300,000	2,300,000	2,300,000	2,300,000
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入	2,185,000	2,185,000	2,185,000	2,185,000												
歳出	2,300,000	2,300,000	2,300,000	2,300,000												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	土木部	課名	公園水辺課
------	-----	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	29 緑のまちなか空間創造事業				
-----	-----------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	拡充
事業費	32,000		13,500	18,500			
特定財源							
一般財源	32,000		13,500	18,500			

【事業概要】	<p>にいがた2kmを核とした緑化イベントを開催し、緑化の意識啓発とまちなかの緑化推進をはかるとともに、自然のみどり豊かで魅力あふれる本市のイメージを広く発信します。また、都心部の緑地において魅力ある空間形成や利活用を推進するとともに、都心部の民有地に対し緑化を誘導できるような緑化助成制度を創設し、運用を開始します。</p>
【事業内容】	<p>○にいがた2kmを核とした緑化イベントの開催          にいがた2kmを核に、ウエルカムロゴオブジェが完成した東大通中央分離帯や、やすらぎ堤の活用はもとより、都心部の街路を会場にした緑化イベントを開催することで、まちなかの緑化推進と緑化の意識啓発を図るとともに、自然のみどり豊かで魅力あふれる本市のイメージを広く発信します。          ・にいがた2kmを核とした緑化イベント開催業務委託</p> <p>○民有地緑化制度検討          都市再生緊急整備地域に指定された区域内の民有地のオープンスペースにおいて、緑の創出を行う際の費用を助成することで、民有地の積極的な緑化を誘導します。</p> <p>・財源措置          単独事業 【市:10/10】</p>
【その他】	

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	財務部	課名	財産活用課
------	-----	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	30 財産経営推進事業				
-----	-------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	拡充
事業費	32,000		16,119	15,881			
特定財源							
一般財源	32,000		16,119	15,881			

【事業概要】	<p>財産経営の推進に向け、地域ごとに地域密着施設の再編計画である「地域別実行計画」を策定し、施設再編を進めてきました。同計画はH27年度から現在までに、市内55地域中5地域で策定しました。今後の計画策定の加速化を目的に、複数地域の計画策定を同時に行える体制を構築しており、令和4年度は、4地域で計画策定の着手を目指します。</p> <p>【事業開始時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度</li> </ul> <p>【これまでの事業成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟市財産白書(平成25年度策定) ※以降、毎年度改定(一部改定を含む)</li> <li>・新潟市財産経営推進計画(平成27年度策定) ※令和3年度改定予定</li> <li>・地域別実行計画 5地域で策定 (葛塚、木崎、曾野木、坂井輪、潟東)</li> </ul>															
【事業内容】	<p>これまで同様、各地域でワークショップを開催し、公共施設のあり方とまちづくりの方向性を市民と検討しながら地域別実行計画を策定します。また、ワークショップの開催にあたっては、検討を円滑に進め、より効果的な計画の策定に向け、高度な専門技術者への外部委託とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域別実行計画総合管理業務</li> <li>・地域別実行計画策定業務(ワークショップ5回×4地域)</li> </ul> <p>以上、R4予算要求額 32,000千円</p> <p>・財源措置 なし</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>32,000</td> <td>32,000</td> <td>32,000</td> <td>32,000</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	32,000	32,000	32,000	32,000
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	32,000	32,000	32,000	32,000												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	北区	課名	建設課
------	----	----	-----

様式2

単位:千円

事業名	31 新崎駅自由通路整備事業				
-----	----------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	継続		
事業費	110,000		15,000	95,000					
特定財源									
一般財源	110,000		15,000	95,000					

【事業概要】	<p>◆新崎駅自由通路は、小学校の通学路に指定されていますが、けあげが高く、段数が多いため利用者にとって危険な状態となっています。駅北口には区バスが発着しておりますが、駅南側の居住者が利用するには、この階段を上り下りしなければならず、危険が伴う状況です。利用者の安心安全の確保のため、新崎駅北口および南口自由通路にエレベーターの設置を行い利用者の安心安全の確保を図ります。</p>															
【事業内容】	<p>◆事業期間 令和2年度～令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R2年度:現況測量、概略設計、計画協議</li> <li>・R3年度:地質調査、詳細設計、実施協議</li> <li>・R4年度:南口EV工事</li> <li>・R5年度:北口EV工事</li> </ul> <p>・財源措置</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>100,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	100,000			
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	100,000															
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	中央区	課名	建設課
------	-----	----	-----

様式2

単位:千円

事業名 **32 松くい虫防除事業**

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等 継続
事業費	22,580		35,600	△ 13,020		
特定財源	13,548		21,360	△ 7,812		
一般財源	9,032		14,240	△ 5,208		

**【事業概要】** 松くい虫による松枯れ被害を収束させるため、被害木の伐倒・駆除及び被害跡地への植栽などを行います。

**【事業内容】** 被害木の伐倒・駆除 500本  
被害跡地への植栽 2,400㎡

・財源措置  
伐倒・駆除及び植栽は補助対象であり、金額については事後申請のため審査により変動します。

・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入				
歳出				

**【その他】**



令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	中央区	課名	地域課
------	-----	----	-----

様式2
単位:千円

事業名	33 (仮称)山潟地域コミュニティ施設整備事業				
-----	-------------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	継続
事業費	53,988		500	53,488			
特定財源	38,600			38,600			
一般財源	15,388		500	14,888			

【事業概要】	<p>山潟中学校区は市内中学校区で唯一、市が設置したコミュニティ施設がないため、地域活動を行う環境の地域間格差を解消し、地域のコミュニティ活動を一層促進するため、本市設置のコミュニティ施設を新たに整備します。</p>															
【事業内容】	<p>○整備予定場所 新潟市立山潟中学校敷地内(中学校用地の一部を教育委員会より所管替え)</p> <p>○整備スケジュール(予定) R3年度 基本構想策定 R4年度 基本・実施設計、準備工事 R5年度 施設建設工事 R6年度 供用開始</p> <p>○令和4年度実施内容 敷地測量、基本・実施設計、既存施設(テニスコート等)の移設工事 等</p> <p>・財源措置 起債(コミュニティ施設整備事業債) 75% 38,600千円</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和5年度以降は、令和4年度の基本・実施設計を踏まえ整備を進めていくため算定不可</p>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出																
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	南区	課名	地域総務課
------	----	----	-------

様式2

単位:千円

事業名 **34 地域おこし協力隊を活用した地域活性化事業**

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	継続
事業費	4,420	/	4,420		/		
特定財源		/			/		
一般財源	4,420	/	4,420		/		

**【事業概要】** 総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、都市圏から新潟市南区に移住可能な者を公募し、令和元年度に1名を「みなみ一て地域応援隊」の隊員として委嘱しました。隊員のスキルを活かし、行政では難しい柔軟な関わり方で地域活性化策を推進します。

隊員の活動については、「新潟市南区みなみ一て地域応援隊実施要綱」で、  
 (1)新潟市南区の地域活性化に資する活動  
 (2)新潟市南区のまちづくりに資する活動と定めています。  
 地域のニーズをふまえて区民と協力・連携しながら、隊員の経験・興味のある分野で活動を展開します。活動は産業振興課と連携して進めていきます。

**【事業内容】**

- ・財源措置  
 総務省『「地域おこし協力隊」の推進に向けた財政措置について』に基づき、隊員の活動に要する経費が特別交付税として措置されます。
- ・将来のコスト負担(千円)

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
歳入	-	-	-	-
歳出	-	-	-	-

**【その他】** 全国では5,000人を超える隊員が1,065自治体で活動しています。また、新潟県内では25市町村で213名の隊員が活動しています。(令和2年度)

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	西区	課名	建設課
------	----	----	-----

様式2
単位:千円

事業名	35 なぎさのふれあい広場緑化事業				
-----	-------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	17,040	/		17,040	/	新規・拡充等 新規
特定財源		/			/	
一般財源	17,040	/		17,040	/	

【事業概要】	<p>西区「なぎさのふれあい広場」はH13年度にオープンし、夏季には青山海岸や日本海夕日コンサート等、多くの利用者が訪れ、観光スポットにもなっています。</p> <p>「なぎさのふれあい広場」において緑化整備を行うことにより、水辺に近い憩いの場として緑豊かな景観を形成するとともに、海岸から国道や市街地への飛砂防止を図ります。</p>															
【事業内容】	<p>客土吹付工事により、早期の飛砂防止のうえ緑化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所在地 西区上新栄町地内</li> <li>・緑地面積 18,503㎡</li> <li>・財源措置 特定財源なし</li> <li>・将来のコスト負担(千円)</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>△ 200</td> <td>△ 200</td> <td>△ 200</td> <td>△ 200</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本事業により、当面の間、国道402号への飛砂に対する除砂費の削減が見込めます。</p>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	△ 200	△ 200	△ 200	△ 200
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	△ 200	△ 200	△ 200	△ 200												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	西区	課名	建設課
------	----	----	-----

様式2
単位:千円

事業名	36 西川遊歩道ふれあい推進事業				
-----	------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	10,500			10,500		新規・拡充等 新規
特定財源						
一般財源	10,500			10,500		

【事業概要】	<p>西区を東西に流れる西川の左岸沿いにて、平成6年度から令和2年度までの間に延長約9kmの遊歩道整備を行い、令和3年度には、沿線の小学校児童を対象に、親しみやすく愛着のわく名称を募集し、「西川ふれあいロード」に決定しました。しかし、当遊歩道の一部には桜並木やベンチが設置されているものの、全体的には少なく、新たな植栽やベンチの設置を求める地域の要望が強くあります。</p> <p>そのため、区民の憩いの場の提供や超高齢社会に向けたウォーキング等の健康づくり促進に寄与していくことを目的に、桜の植栽やベンチの設置を行います。</p>															
【事業内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所在地 西区内野町～平島</li> <li>・工事内容 桜の植栽 100本 ベンチの設置 20基</li> <li>・財源措置 特定財源なし</li> <li>・将来のコスト負担(千円)</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	500	500	500	500
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	500	500	500	500												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	西蒲区	課名	産業観光課
------	-----	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	37 にしかん観光周遊バス運行事業				
-----	-------------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等 継続
事業費	5,619		3,000	2,619		
特定財源						
一般財源	5,619		3,000	2,619		

【事業概要】	<p>角田山麓・岩室温泉・彌彦神社などの魅力あふれる観光資源を巡る周遊バスを運行します。バス車両2台による双方向運行を継続することで、利用しやすい運行体制を維持します。またコロナ禍において、近隣や県内の方がマイクロツーリズムを楽しむ手段として利用されていることや、団体旅行から個人や小グループでの旅行へと変化してきている状況を捉え、個人旅行者に対する受入態勢の充実を目指します。これにより、区内の観光施設や隣接する観光エリアの周遊性の向上を促進します。</p>																															
【事業内容】	<p>西蒲区内の観光資源を巡る「にしかん観光周遊ぐる～んバス」の運行</p> <p>現地アクセス改善が、個人旅行者誘客における喫緊の課題であり、個人で移動や観光ができる交通手段が必要です。「新潟空港からの二次交通整備事業」と連携しながら、個人旅行者誘客のためにバス運行を整備・拡充します。また、バスの特典協力店と引き続き連携し、認知度の向上に努めます。</p> <p>(Web広告の利用、イベントの実施、アンケート調査、モデルコース、セット商品拡充、自治会・子供会での利用促進PRほか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業開始 令和元年度</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>運行形態</td> <td>市内の交通事業者に委託</td> </tr> <tr> <td>料金</td> <td>1回乗車300円 1日フリーパス500円 小学生半額・未就学児無料</td> </tr> <tr> <td>主要バス停</td> <td>いわむろや、巻駅、上堰瀉公園、カーブドッチワイナリー、角田浜、宝山酒造、レガー口、弥彦駅、彌彦神社</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拡充内容 運行日数 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>45日(5月～10月の土日祝)</td> <td>80日(4月～10月及びR5.3月の土日祝)</td> </tr> </table> <p>※R1、R2で実施したアンケートで約4割、R3では約7割が土日祝の運行を希望している。また、R3のアンケートでは、95%が今後も利用したいとの回答であった。</p> </li> <li>・R3実績(5月1日～10月31日運行45日) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>R2総延べ乗車人数(66日間)</td> <td>R3総延べ乗車人数(45日間)</td> </tr> <tr> <td>1,998人</td> <td>2,032人</td> </tr> </table> <p>(※5/23～6/20、7/24～8/1、9/4～9/12の17日間運休)</p> </li> <li>・将来のコスト負担(千円) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td>R5年度</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> </tr> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>5,619</td> <td>5,619</td> <td>5,619</td> <td>5,619</td> </tr> </table> </li> </ul>	運行形態	市内の交通事業者に委託	料金	1回乗車300円 1日フリーパス500円 小学生半額・未就学児無料	主要バス停	いわむろや、巻駅、上堰瀉公園、カーブドッチワイナリー、角田浜、宝山酒造、レガー口、弥彦駅、彌彦神社		令和3年度	令和4年度		45日(5月～10月の土日祝)	80日(4月～10月及びR5.3月の土日祝)	R2総延べ乗車人数(66日間)	R3総延べ乗車人数(45日間)	1,998人	2,032人		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	5,619	5,619	5,619	5,619
運行形態	市内の交通事業者に委託																															
料金	1回乗車300円 1日フリーパス500円 小学生半額・未就学児無料																															
主要バス停	いわむろや、巻駅、上堰瀉公園、カーブドッチワイナリー、角田浜、宝山酒造、レガー口、弥彦駅、彌彦神社																															
	令和3年度	令和4年度																														
	45日(5月～10月の土日祝)	80日(4月～10月及びR5.3月の土日祝)																														
R2総延べ乗車人数(66日間)	R3総延べ乗車人数(45日間)																															
1,998人	2,032人																															
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																												
歳入																																
歳出	5,619	5,619	5,619	5,619																												
【その他】	<p>本事業のような現地アクセス手段を軸として、観光面で関係性が深い弥彦村だけでなく寺泊、県央地域との連携を進めていきます。</p>																															

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	消防局	課名	総務課
------	-----	----	-----

様式2

単位:千円

事業名	38 秋葉消防署大規模改修事業				
-----	-----------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	11,616			11,616		新規・拡充等 新規
特定財源	4,600			4,600		
一般財源	7,016			7,016		

【事業概要】	<p>災害活動拠点施設である秋葉消防署について、各種災害に的確に対応し、継続的な機能維持を図ることを目的に、消防施設長寿命化計画に基づく庁舎の躯体及び設備の改修工事を行うものです。</p> <p>○施設概要                  (1) 施設名 秋葉消防署(秋葉区程島1958番地1)                  (2) 建築年月日 1985年8月1日                  (3) 経過年数 36年経過(2022年4月時点)                  (4) 構造 鉄筋コンクリート造3階建                  (5) 建築面積 1261.60㎡                  (6) 延床面積 2364.53㎡</p>															
【事業内容】	<p>○事業スケジュール                  令和4年度:実施設計                   令和5年度:改修工事                  ・工事費は令和4年度の実施設計により算出</p> <p>・財源措置                  起債(緊急防災・減災事業債) 充当率100%(後年度交付税措置率70%)                  ※起債対象箇所(延床面積の40%)に充当</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>実施設計により算出</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出	実施設計により算出	-	-	-
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出	実施設計により算出	-	-	-												
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	教育委員会	課名	学校支援課
------	-------	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	39 部活動指導員配置事業				
-----	---------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	新規・拡充等	拡充
事業費	19,776		12,093	7,683			
特定財源	6,592		4,031	2,561			
一般財源	13,184		8,062	5,122			

【事業概要】	<p>「新潟市中学校部活動指導のガイドライン」を策定し、適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進める中で、教員の負担を軽減し、中学校における部活動指導体制の充実を促進するための支援を行うとともに、部活動の質的な向上を図ることを目的に、部活動指導員を配置します。</p>															
【事業内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動指導員を24人配置します。(令和3年度は14人配置)</li> <li>・経費内訳                     <ul style="list-style-type: none"> <li>【授業期間】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>平日 2時間×4回/週×40週×24人×1,600円=12,288,000円</li> <li>週休日 3時間×1回/週×40週×24人×1,600円= 4,608,000円</li> </ul> </li> <li>【長期休業期間】                             <ul style="list-style-type: none"> <li>3時間×5回/週× 5週×24人×1,600円= 2,880,000円</li> </ul> </li> </ul>                     事業費 19,776千円                 </li> <li>・部活動指導員の業務                     <ul style="list-style-type: none"> <li>技術指導, 大会・練習試合等への引率, 部活動の管理運営(会計管理等), 生徒指導に係る対応等。</li> </ul> </li> <li>・財源措置                     <ul style="list-style-type: none"> <li>国 1/3</li> </ul> </li> <li>・将来のコスト負担(千円)                     <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </li> </ul>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入					歳出				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入																
歳出																
【その他】																

令和4年度当初予算の個別事業説明資料

部・区名	教育委員会	課名	学校人事課
------	-------	----	-------

様式2
単位:千円

事業名	40 教員業務支援員配置事業				
-----	----------------	--	--	--	--

	R4要求額A	R4予算案B	R3予算額C	A-C	B-C	
事業費	201,323		51,705	149,618		新規・拡充等 拡充
特定財源	65,543		16,707	48,836		
一般財源	135,780		34,998	100,782		

【事業概要】	<p>学習プリント等の準備や、来客・電話対応、消毒作業等をサポートし、教員の負担軽減を図ることを目的に、国の教員業務支援員配置事業を活用して、教員業務支援員を配置します。 学習プリントの準備等にかかる負担軽減を目的とした配置は、平成30年度から開始しています。</p> <p>令和4年度の配置校は、5学級以下の小規模校を除いた、小学校104校、中学校46校、特別支援学校2校、中等教育学校1校の計153校への配置を予定しています。</p>															
【事業内容】	<p>《経緯》 平成30年度は5校に配置 令和元年度は、平成30年度配置5校に12校を加え、合計17校に配置 令和2年度は、令和元年度配置17校に8校を加え、合計25校に配置 令和3年度は、令和2年度配置校25校に14校を加え、合計39校に配置</p> <p>《成果》 学習プリント等の印刷や配付業務、新型コロナウイルス感染症対策のため消毒作業を教員と連携して行うことで、教員の負担軽減につながり、授業と授業の合間や放課後に教職員が児童生徒と触れ合う時間をより多く確保できました。 また、機を逸することなく、必要な生徒指導や保護者対応ができることにも寄与しています。 配置校からは、「教職員の業務補助が1日を通して迅速に行われ、働き方改革の推進に非常に効果があった」等の肯定的に評価する声が聞かれています。</p> <p>・財源措置 国 1/3</p> <p>・将来のコスト負担(千円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>65,543</td> <td>65,543</td> <td>65,543</td> <td>65,543</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>201,323</td> <td>201,323</td> <td>201,323</td> <td>201,323</td> </tr> </tbody> </table>		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	歳入	65,543	65,543	65,543	65,543	歳出	201,323	201,323	201,323	201,323
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
歳入	65,543	65,543	65,543	65,543												
歳出	201,323	201,323	201,323	201,323												
【その他】																